

## 圧入工法の優位性を示す「技術講習＆現場見学会」を開催

全国圧入協会（JPA）は、CPD（継続教育）認定の圧入工法技術講習会や現場見学会を各地で開催しています。

今回は、12月に技術講習会とのパッケージで実施した現場見学会2件の実施状況をご紹介します。

### ジャイロプレス工法／高梁川鶴新田堤防工事

岡山県倉敷市の一級河川高梁川下流部は倉敷市街が広がるほか、石油精製、自動車、石油化学などの工場が立地する水島臨海工業地帯となっています。現在の河川堤防は、緩い砂地盤上に築堤されているため、台風による洪水や高潮被害、今後発生が予想される大規模地震による液状化によって、大きな被害が発生すると懸念されています。

そうしたなか、川裏側法裾部に広幅型鋼矢板や鋼管杭を施工して河川堤防を強化する目的で本工事が実施されました。見学現場は鋼管杭（φ1000、L=20.0～21.0m）で計画された工区で、民家に近接しているため振動・騒音が許されないことや施工ヤードが狭いため、これらの問題点を解決できるジャイロプレス工法が採用となりました。

当日は、中国地区の建設コンサルタントなど総勢39名が参加。まず、圧入工法の優位性や工法バリエーションなどについて技術講習を行い、その後現場に移動して（株）小澤土木様（当協会員）による施工現場の見学会を実施。見学者はジャイロプレス工法の優位性を目の当たりにし、多くの方々の理解を深める良い機会となりました。

### 硬質地盤クリア工法／圧入デモンストレーション

愛媛県今治市において、技術講習会と硬質地盤クリア工法の圧入デモンストレーション見学会を開催しました。当初は実施工現場での開催予定でしたが、悪天候のため内容を変更しての開催となりました。

当日は、愛媛県内から発注者・建設コンサルタント・建設会社など35名が参加。施工者である（株）藤本重機様（当協会員）の本社内において、硬質地盤クリア工法の優位性を解説する技術講習会と、実機を用いた圧入デモンストレーションの見学会を実施しました。初めて圧入施工を見た方も多く、有意義な会となりました。

JPAでは、圧入工法の理論と実践を同時に解説する「現場見学会」を、今後も各地で開催していきます。ぜひウェブサイトをチェックしてください。 [協会 Web サイト www.atsunyu.gr.jp](http://www.atsunyu.gr.jp)

#### ▼岡山県倉敷市（開催日：12月8日）



##### 【工事概要】

発注者： 国土交通省岡山河川事務所  
 工事名： 高梁川鶴新田堤防工事  
 元請者： 株式会社藤原組  
 施工者： 株式会社小澤土木（当協会員）  
 施工方法： ジャイロプレス工法  
 杭材： 鋼管杭 φ1000 87本  
 L=20.0～21.0m

#### ▼愛媛県今治市（開催日：12月4日）



##### 【工事概要】

発注者： 愛媛県今治土木事務所  
 工事名： 防道改第17号の3他（一）大下白濁線道路改築工事  
 元請者： 真鍋工業株式会社  
 施工者： 株式会社藤本重機（当協会員）  
 施工方法： 硬質地盤クリア工法  
 杭材： 広幅型鋼矢板 Ivw型 74本  
 L=14.5m



#### ▲建設技術フェア2015in中部 （開催日：10月21日～22日）



#### ▲建設技術展2015近畿 （開催日：10月28日～29日）

今年度の新たな取り組みとして、会員との協働で『建設技術展』への出展を企画・実施しました。JPAではこれまで、建設技術展へは単独で出展し圧入工法の普及活動を行ってきましたが、今回、会員と協働して工法普及の機会をもつ意義を鑑み、有志の会員を募って出展したものです。

出展した建設技術展は、『建設技術フェア2015in中部』と『建設技術展2015近畿』の二つで、中部ではジオテック様様に、近畿では（株）藤井組様、（株）横山基礎工事様に協賛いただき出展しました。

建設技術フェア2015in中部の総来場者数は約14,000名で、JPA出展ブースには産官学から100名の方が訪れました。ブース来場者へはジオテック様とJPAの技術委員が圧入工法を説明。また、ブース以外でも開催期間中に硬質地盤クリア工法のプレゼンテーションを実施するなど、幅広い方々に圧入工法の認知活動を行いました。

一方、建設技術展2015近畿の総来場者数は15,000名超。ブースに訪れた100名超の方々に、（株）藤井組様、（株）横山基礎工事様と協働して圧入工法の説明を行いました。ブースでは「パイラー（圧入機運転）シミュレータ」による体験操作も交え、圧入工法の特長を視覚的に説明しました。いずれの建設技術展も、会員の取引先がブースを訪れるなど、会員にとっても自社の活動をPRできる良い機会となりました。

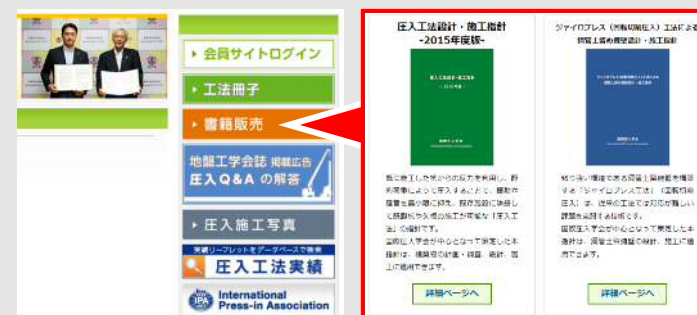
協働出展した会員からは「もっと多くの会員も参加してはどうか」「継続して実施しよう」との声が聞かれ、今後も会員との協働事業として継続する予定です。なおJPA単独では、上記のほかにも、『EE東北'15（6月開催）』『九州建設技術フォーラム2015（10月開催）』『九州新技術・新工法説明会（11月開催）』『関東建設技術フォーラム（11月開催）』等に出展し圧入工法の認知活動を行いました。

## Infomation

### 事務局からのお知らせ

#### ◇ ウェブサイトに「書籍販売」メニューを新設しました

- ・「書籍販売」メニューを設け、『圧入工法設計・施工指針』『ジャイロプレス（回転切削圧入）工法による鋼管土留め擁壁設計・施工指針』の購入をウェブサイトから行えるようにしました。
- ・両書は、圧入に関する国際学術機関の「国際圧入学会（IPA）」が発刊したもので、これまでJPAとIPAの共催による技術講習会で普及を図ってきたものです。ぜひ、ご購入ください。



協会 Web サイト [www.atsunyu.gr.jp](http://www.atsunyu.gr.jp)

#### 【新会員のご紹介】

- 正会員
- ・（株）エーシン 大阪府堺市
  - ・（有）熊谷工業 埼玉県さいたま市
  - ・（株）五勇組 山形県酒田市
  - ・島田土木工業（株） 広島県広島市
  - ・（株）大同工務店 佐賀県鳥栖市
- （2015年10月～12月入会会員、50音順）

#### 【会員数の状況】（2015年12月18日現在）

- ・ 正会員 154社
- ・ 協賛会員 14社
- ・ 賛助会員 3社2団体
- ・ 特別会員 8名

本年もお世話になりました。来年も会員の皆さまとともに圧入工法の普及に邁進してまいります。協会活動にご協力をよろしくお願い申し上げます。 事務局

## 「平成28年度 JPA 会員総会」は6月7日（火）開催で決定しました！

来年度のJPA会員総会は、平成28年6月7日（火）に今年度と同じ東京都港区の「ザ ランドマークスクエア トーキョー」にて開催することが決定しました。会員総会では、圧入工法の普及を図るJPAの活動施策についての情報共有を始め、圧入業界に関わる講演や懇親会を予定しています。

圧入業界の今後の方向性などを共有する絶好の機会です。会員代表者の方はもちろん、各社でキーパーソンとなる方々など、大勢の皆さまのご参集をお待ちしております。